



町長 柴崎 徳一郎



録画映像は
こちらをCHECK

第6次総合計画をスタート

～^{つむ}思いを紡ぎ、
未来につなげるまちづくり 吉岡～

◎令和4年度の事業計画

[紡ぐ1・すべての住民に優しい 健康・福祉施策の充実]

- 第五保育園新築への助成
- 明治第2学童クラブ開設
- 医療費公費負担を継続

[紡ぐ2・「学びのまち・吉岡」の推進]

- 学校給食費の第3子以降無料化
- 駒小の校庭拡張
- 学校給食センター建て替えの計画策定

[紡ぐ3・次世代につなげる 生活環境の充実]

- 太陽光発電・資源ごみ回収事業を支援
- 都市計画道路の調査設計
- 上ノ原浄水場の改修

[紡ぐ4・地域産業の持続的発展支援]

- 農林業の持続的かつ健全な発展
- 企業誘致と働く場の創出
- 観光資源の利活用と新たな資源発掘

[紡ぐ5・緊急時対応への備えの充実]

- 通学路危険箇所の改善
- 高校生など自転車用ヘルメット購入補助
- 災害ハザードマップの更新

[紡ぐ6・将来を見据えた 行財政運営の推進]

- 自治会活動への支援
- ボランティアセンターを設置し、諸団体の活動を促進（紡ぐ1との関連事業）
- ふるさと納税の推進

優先順位はどうなるのか



議員 小池 春雄



録画映像は
こちらをCHECK

問

ぐんま・県土整備
プラン2020に

前橋伊香保線がある。実際にどうなるのかは厳しい部分があると思うが、子どもの安全の確保のため譲れないと思う。また、八幡山グラウンドの整備も進まず、中学校の野球に使うところも不十分であるので、そこも進めなければならぬ。学校の給食センターの計画もある。その中で、なぜ漆原総社線が出てくるのか。優先順位がどうなるのか分からない。

町長

各事業については、町や市民に必要不可欠な事業で、優先順位というものはなく重点施策として述べた。

今後、財源や緊急性などさまざまな面を考慮し、準備が整った事業からそれぞれ計画に基づき優先的に実施していきたい。また、八幡山グラウンド、漆原総社線、前橋伊香保線の延伸など指摘された事業についても、計画に従い順次進めていきたいと考える。特に前橋伊香保線については広域の問題として地域連携を深めながら推進し、県にも随時要望する。